



□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□ TEL 028(677)5033

□ <http://www.hokoren.com>

□ E-Mail : infomation@hokoren.com

□ 編集責任者 渡辺 信夫

■ 立地企業景気動向調査の結果

芳賀町工業団地連絡協議会会員企業 82 社を対象に、景況調査を実施しました。結果を2月7日（金）に開催した栃木県知事との意見交換会において、当工業団地立地企業の業況や県に対する要望を説明する際の参考にしました。

調査には 58 社（回答率 70.7%）から回答をいただきました。その集計結果は以下のとおりです。

◆質問1 今期状況と来期の見通し

(1) 今期（令和6年10～12月）は

- ① 前年同期と比較して「好転」は 36%（21 社）で前年度比 0.4 ポイント増、「不変」は 52%（30 社）で前年度比 8.3 ポイント増、「悪化」は 12%（7 社）で前年度比 8.7 ポイント減でした。
- ② 今年前期（7～9月）との比較では「好転」は 28%（16 社）で前期比 0.7 ポイント減、「不変」は 57%（33 社）で前期比 9.7 ポイント増、「悪化」は 15%（9 社）で前期比 9.0 ポイント減でした。

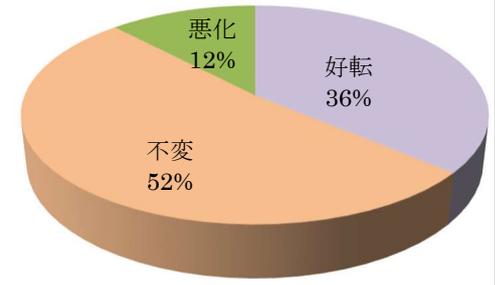
(2) 来期（令和7年1～3月）の見通しは

- ① 前年同期と比較して「好転」は 16%（9 社）で前年度比 7.1 ポイント減、「不変」は 69%（40 社）で前年度比 0.8 ポイント減、「悪化」は 16%（9 社）で前年度比 7.9 ポイント増でした。
- ② 今期（10～12月）との比較では「好転」は 17%（10 社）で今期比 7.3 ポイント減、「不変」は 69%（40 社）で今期比 6.7 ポイント増、「悪化」は 14%（8 社）で今期比 0.6 ポイント増でした。

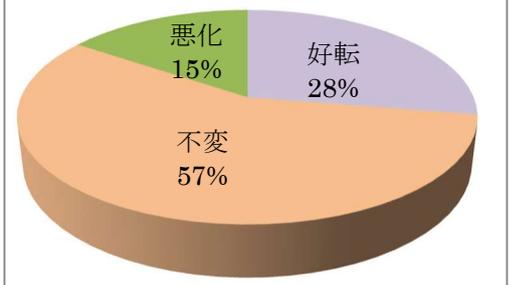
このように、今期は前年同期および前期と比べて「不変」が増加し、「悪化」は減少しているものの「好転」の兆しはなく、「不変」の割合が過半数を占めており、経済環境は厳しい状況であることが分かりました。

また、来期も「不変」とみる企業の割合が 69%と高く、円安の影響による原材料価格の上昇、賃上げに伴う人件費の増加などにより慎重な状況がうかがえます。

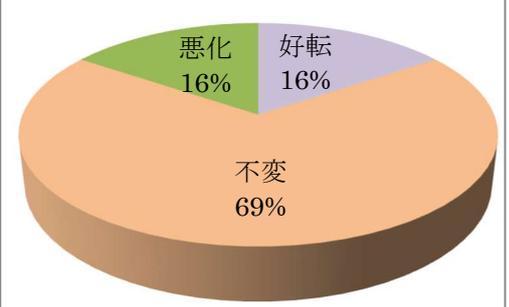
(1)-① 今期（前年同期に比べて）



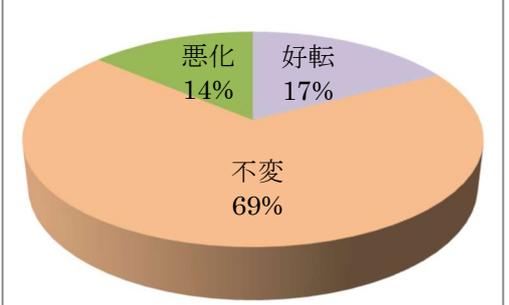
(1)-② 今期（前期に比べて）



(2)-① 来期（前年同期に比べて）



(2)-② 来期（今期に比べて）



◆質問2 設備投資内容は

(1) 今期の設備投資状況は「実施した」が43.1% (25社) で、前年度比3.5ポイントの増でした。内容は複数回答で、①付帯設備31.7%、②建物22.0%、③車両・運搬具22.0%が上位でした。「実施なし」は56.9% (33社) でした。

① 実施した25社 ※ %は複数回答41の割合 (前年度比ポイント)

1	土地	1社	2.4%	(-1.3)
2	建物	9社	22.0%	(+14.6)
3	建設機械	1社	2.4%	(-5.0)
4	車両・運搬具	9社	22.0%	(+7.2)
5	付帯設備	13社	31.7%	(+2.1)
6	OA機器	2社	4.9%	(-17.3)
7	福利厚生施設	2社	4.9%	(+1.2)
8	その他	4社	9.8%	(-1.3)

② 実施していない。

実施なし	33社	56.9%	(-3.5)
------	-----	-------	--------

(2) 来期の設備投資計画は「計画あり」が41.4% (24社) で、前年度比3.9ポイントの減でした。内容は複数回答で、①付帯設備40.0%、②建物17.1%、③車両・運搬具17.1%が上位でした。「計画なし」は58.6% (34社) でした。

① 計画している24社 ※ %は複数回答35の割合 (前年度比ポイント)

1	土地	1社	2.9%	(+2.9)
2	建物	6社	17.1%	(-1.1)
3	建設機械	0社	0.0%	(-6.1)
4	車両・運搬具	6社	17.1%	(-1.1)
5	付帯設備	14社	40.0%	(+12.7)
6	OA機器	3社	8.6%	(-3.5)
7	福利厚生施設	3社	8.6%	(+5.6)
8	その他	2社	5.7%	(-9.5)

② 計画していない。

計画なし	34社	58.6%	(+3.9)
------	-----	-------	--------

設備投資については、「実施なし」の回答が今期56.9% (33社)、来期58.6% (34社) で、過半数の企業が積極的な設備投資を見送っているようです。

なお、設備投資を「実施した」あるいは「計画あり」とする企業においても、その内容は「付帯設備」が主な中、「建物」「車両・運搬具」は各9社が実施、各6社が計画と僅かですが設備投資の兆しがみえます。

◆質問3 今期直面している経営上の問題点は

順位	経営上の問題点 (18項目から選択)	選択企業数	1位選択数	2位選択数	3位選択数	(前年順位)
1	⑭ 従業員の確保難	30	12	11	7	(1)
2	⑧ 人件費の増加	21	5	9	7	(3)
3	⑥ 原材料価格の上昇	18	8	6	4	(2)
4	③ 熟練技術者の確保難	12	6	3	3	(6)

従業員の確保は調査開始 (平成28年) 以来、継続して一番の課題となっています。また、賃上げによる人件費の増加、さらに円安や国際情勢の不安から原油価格の高止まり、原材料価格の上昇が経営上の問題点となっています。

◆質問4 栃木県に対する要望懸案事項

- ・LRT 開通後も交通渋滞が解消されないため、工業団地周辺の更なる渋滞緩和推進
- ・栃木県から首都圏での就職を理由に離職が多いため、有能な人材が栃木県に留まる施策を期待

- ・Uターンでの就職支援と若年層の定着
- ・ビジネスマッチング等の充実

◆質問5 カーボンニュートラルの取組み

栃木県工業団地管理連絡協議会（団管連）の統一調査項目として、昨年度から実施しています。回答のあった58社の内、実施は40社（69.0%）、実施予定が7社（12.0%）で、81%の企業がカーボンニュートラルに関心を持っています。

(1) 実施：40社（69.0%） （複数回答）

順位	取組事例（上位4項目）	回答企業数
1	前年同様（太陽光パネル設置・照明設備LED化など）	25
2	照明設備をLED化	7
2	社用車をハイブリッド車・EV車	4
4	太陽光パネル設置	3

(2) 実施予定：7社（12.0%）

順位	取組事例	回答企業数
1	太陽光パネル設置	3
2	照明設備をLED化	2
2	再生可能エネルギーの導入	1
4	省エネ設備の導入	1

(3) 未実施：11社（19.0%）

■ 県知事との意見交換会

栃木県工業団地管理連絡協議会（山田敏明理事長）主催の「知事との意見交換会」が2月7日（金）午後、ベルヴィ宇都宮で開催されました。県内8工業団地代表者と福田富一県知事はじめ石井陽子産業労働観光部長、鱒淵繁義次長兼産業政策課長、監物伸隆企業立地班長、黒澤俊広主事などが一堂に会し、県の施策や各工業団地の状況などについて意見交換しました。

芳工連からは富永英夫・種子俊明副会長、事務局渡辺が出席しました。



< 意見交換会会場 >

◆ 福田知事の卓話概要

2025年度の県当初予算が当日午前中に発表されたことから「誰もが未来に夢や希望を持てる栃木」の実現に向けて」と題して、予算の特徴について説明がありました。

■ 重点事項

1 少子化対策と人づくり・女性活躍の推進による
ちぎの未来創生

- ・少子化トレンドの反転：4年連続で特殊出生率が低下していることから、少子化傾向に歯止め



< 福田知事挨拶 >

をかけるべく「結婚支援の充実」「子育て環境の整備」「働き方改革の推進」を3つの柱として、オール栃木体制で少子化対策を強力に推進していきます。

- **女性・若者の活躍推進**：男女間の賃金格差の是正に向け、女性が活躍できる環境づくりを加速するほか、若者の活躍の場を広げ、若者に選ばれとちぎの実現を目指していきます。

2 地域経済の好循環創出

- **県内産業の稼ぐ力の強化**：適正な価格転嫁と生産性向上により県内企業の持続的な質上げを実現するほか、スマート技術をフル活用した「高品質・高収量・高効率」な農業を推進していきます。
- **国際力の強化**：新たな外国人雇用制度や国際情勢の変化に的確に対応するため、外国人材の確保・定着に向けた支援を強化するほか、官民連携による国際化推進体制を整備していきます。
- **地域活性化の好循環**：2050年とちぎカーボンニュートラル実現に向けた施策の戦略的な展開を図るほか、本県の地域資源を生かした取り組みを推進し持続的な地域活性化につなげていきます。

3 DXによる安全・安心で暮らしやすいとちぎづくり

- **DXの推進**：デジタル技術を活用し、便利でスピーディーな県民サービスの提供を実現するほか、防災・交通など幅広い分野において先端技術の社会実装に取り組んでいきます。
- **健康で安心な暮らしの確保**：県民誰もが健康で安心して暮らせる社会づくりを加速するため県立病院の今後のあり方やカスタマーハラスメント対策など、喫緊の諸課題の解決に取り組んでいきます。

◆意見交換

各工業団地から「人材の確保や定着」「原材料価格の高騰」などの課題が挙げられました。

富永副会長からは、工業団地周辺の交通インフラの整備が進んだことに感謝の意を表するとともに、芳賀町の工業団地には約3万人の方が就業していることから「LRT開通後も交通渋滞が解消されていないため、通勤時間帯の増便などを検討してほしい」と要望しました。

結びで知事は「それぞれの団体から交通渋滞スポットを挙げてもらい、原因を突き止めてから青信号の時間延長、右折レーンの設置、道路拡幅など適切な対応をしていきたい」と述べられました。

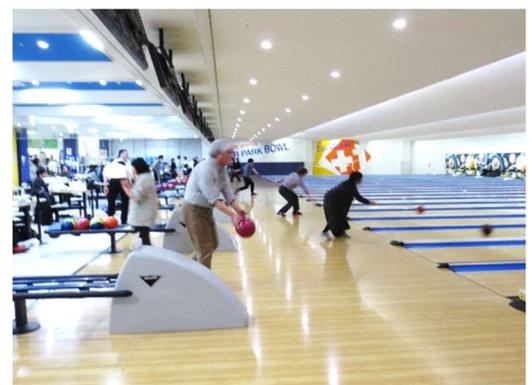


<富永副会長説明>

■ 第46回 ボウリング大会を開催

2月12日(水)12社60名の参加のもと、インターパーク プラスワンで開催されました。4人の平均スコアの2ゲームトータル（女性は1人1ゲーム ハンディ20）で競い、ストライクやスパアのたびに歓声が沸き、ガターでの悲鳴が響く中、和やかな雰囲気の中で親睦が図られました。

優勝は日立 Astemo(株)の添田、荒谷、伊藤、川上チーム、準優勝は美濃紙業(株)・(株)本田技術研究所・事務局混合の鈴木、



種子、有坂、黒崎チーム、3位は本田技研工業(株)の林、川野、大山、多葉田チームでした。

優勝挨拶では「他企業の皆様と交流できるボウリング大会に毎回楽しく参加させていただいていますので、今後もぜひ参加していきたいです」と述べていました。

日立 Astemo(株)チームの4連覇を阻止すべく挑戦した14チームは残念ながら振り返りとなりましたが、次回のリベンジに期待しております。

豪華賞品の提供は、日本梱包運輸倉庫(株)、日立 Astemo(株)、大星電気(株)、ホンダ開発(株)、協永堂印刷(株)、本田技研工業(株)の皆様で、誠にありがとうございました。



<優勝：日立 Astemo(株)チーム>



<2位：美濃紙業・本田技術研究所チーム>



<3位：本田技研工業(株)チーム>



<女性4人で優勝を狙いましたが…>



<岡田 等総務企画部会長挨拶>

■ 会員企業他事業所訪問

2月14日（金）16社23名と事務局3名の計26名で本田技研工業(株) 埼玉製作所 完成車工場様（寄居）を訪問しました。

ウエルカムセンターに到着した際は、浦野 誠 前芳工連会長と視察の手配をいただいた大里 浩総務企画副部長に出迎えていただきました。ほぼ全員の方が初めて訪問する工場のため、幾分緊張ぎみにオリエンテーションルームに入室しました。

最初に担当スタッフの方から次のような概要説明がありました。当該工場は2013年7月から稼働し、ホンダの革新技术を投入して作られた年間25万台の生産能力を持つ四輪完成車工場で、小川工場生産されたエンジンの供給を受けて、車体のプレス、溶接、塗装、組立、検査、出荷までを行っています。

また、「人にやさしい環境と自動化による高効率生産」のコンセプトの下、世界トップクラスの省エネや製造技術を海外へ水平展開し世界をリードするマザー工場の役割を担っています。

95万㎡（東京ドーム20個分）の敷地に5つの作業棟があり、勤務する従業員は3,400人、1日2直体制で約1,000台を生産しています。車種はシビック、シビックTYPE-R、フリード、ステップワゴン、ZR-Vです。また、豊かな自然環境を活かした緑地やビオトープを設け、生物多様性保全に向けた取り組みや地元交流にも積極的に取り組んでいるそうです。

製造工程の特徴などについては、動画で詳しい説明がありました。

この後、バスに乗り込んで工場内の見学に案内いただきました。ゲートを通ると約1km四方の広大な敷地の中に作業棟が各々配置され、頭上にはその建物間を従業員が地上を歩かずに移動できる通路（スカイウォーク）が設置されており、安全と作業効率が確保されていました。

最初にプレス溶接棟を見学。ここではロボットが何台も同時に駆動し、約2,000箇所を溶接している様子は圧巻でした。また、溶接は完全に自動化され、レーザーを使ったスポット溶接で軽量化と強度化が図られています。

次に組立棟を見学。組立ラインでは左右から次々と部品が供給され、作業員は無駄なく部品を組み込み、次の工程へと流れていきます。タイヤの取り付けでは、前輪と後輪を一つのロボットの間に移動させることでロボットの数を減らし、取り付け時間も前後輪で約20秒には驚きでした。サスペンションの搭載では、ロボットによる前後一体かつエンジンも同時搭載で工程の効率化が図られています。また、屋根の高い工場内では地上約2メートルの高さまでの人が作業する空間のみを空調するような工夫によりエネルギーを40%削減できているそうです。

工場内はどこも綺麗で、人にやさしく、かつ安全が確保された環境の最先端の工場を見学することができ、大変有意義な視察研修となりました。対応していただきましたスタッフの皆様に心から感謝申し上げます。



< ウェルカムセンターにて >

< 懇親会 >



< 芳工連日誌 >

【 2月の実績 】

- 7日 知事との意見交換会
- 12日 ボウリング大会
- 14日 会員企業他事業所訪問
- 26日 資源ごみ回収
- 28日 ロマン花火実行委員会

【 3月の予定 】

- 5日 芳賀・宇都宮地域
交通対策協議会
- 5日 第3回安全衛生部会
- 11日 第3回環境整備部会
- 12日 第8回女性活躍推進会議
- 13日 第3回総務企画部会
- 14日 第3回交通防犯部会
- 18日 第4回役員会
- 26日 資源ごみ回収
- 26日 町交通安全対策連絡協議会